

平成 28 年度  
事業報告書

平成 29 年 5 月

一般財団法人 西日本産業衛生会

## はじめに

平成 28 年度を振り返ると、4 月の熊本地震に始まり、イギリスの EU 離脱やトランプ氏の米国大統領選勝利など、まさに「想定外の 1 年」であったと思います。また、電通問題などを経て、ワークライフバランスの向上と、生産性の改善を目的とした「働き方改革」が提起され、その実現に向けて始動した年となりました。経済情勢については、熊本地震の影響により、特に九州経済は観光業を中心に大きな打撃を受けましたが、日本経済全体で見ると、世界景気の回復を背景に生産や輸出が改善し、緩やかな回復基調となっています。とはいえ、内外需の伸びは弱く、実感に乏しい「低温」の回復と言わざるを得ません。

次年度については、引き続き IT 産業を中心とする輸出の持ち直しや公共投資の増加などにより、今後も底堅い回復が続く見通しとなっており、雇用所得環境についても改善が続く見込みながら、所謂生産年齢人口（15-64 歳）の減少に伴う人手不足の問題が背景にあり、女性や高齢者・外国人などの活用が求められているところです。また持ち直しつつある設備投資についても、人手不足を背景とした合理化・省力化投資が中心であり、さらに米国トランプ政権の保護主義的な政策運営や欧州政治情勢など海外動向にも不透明感が増しており、今後も留意が必要です。

こうした中当財団は、3 月に八幡健診プラザを新築オープン、5 月には福岡健診診療所の大規模改修、8 月には北九州健診診療所の改装を行いました。一方、懸案であった新健診システムも漸く全体像が見えてくる状態となり、主要な機能についてはこの 4 月に大半を稼働させることが出来ました。また当期の事業についても、関係各位のご協力と、職員一丸となって取り組んだ結果、施設ごとの濃淡はあるものの、投資効果等もあって全体では前年を大幅に上回る増収となりました。また、収益ベースでも、移転に伴う 4 億円を超える事業外費用が発生した前年に対して大きな増益となり、受診者数においても前年を上回る実績を残すことができました。

主力業務の健診事業においては、若干の受診者減となった PET 健診を除き、その他のドック、生活習慣病、協会けんぽ、等々の全健診において前年を上回る受診者数となり、受診者総数でも 44 万人強となりました。今後も、地域のより多くの皆様のご要望にお応えできるよう健診の精度と、CS の向上に努めてまいります。

環境測定事業も、件数的にはほぼ横ばいながら 4 万件を超え、病院事業についても、入院・外来ともにほぼ前年並みを確保できました。

以下に平成 28 年度の事業活動の概要について記述致しますが、厳しい経営環境の中、関係各位のご理解とご協力により、当年度も各部門で相応の実績を残すことが出来ましたことを厚くお礼申し上げます。

## 1. 内部体制の整備

### (1) 研修

健康診断業務に対するニーズの多様化・高度化に対応する為、各種学会・講習会などに積極的に参加し、専門知識・技術・技能の習得に励みました。

全国労働衛生団体連合会・日本産業衛生学会・日本作業環境測定協会・日本総合健診医学会など諸団体が主催する学会・研究会・講習会に、医師・保健師・コメディカル職員等が多数参加し、延べ319名が外部研修を受講したほか、社内研修会には延べ277名が参加致しました。

### (2) 施設・機器の整備等 (主な更新機器は別紙Ⅰのとおりです)

平成28年度も健診内容の充実と精度向上のため、各施設の必要に応じた医療機器の新設・増設・更新を行いました。

撮影業務のデジタル化については、既に施設・巡回健診とも24年度迄に完了しておりますが、新健診システムにおける読影支援システムの構築については、画像部会での検討を重ね、標準様式を決定。昨年8月に福岡、9月に小倉、本年2月に八幡の各施設にて稼動を開始しており、7月の大分の完成に向けて開発を進めております。

また、旗艦施設の八幡健診プラザが3月に新築移転したほか、5月には福岡健診診療所の大規模改修、8月には北九州健診診療所の改装を行いました。

## 2. 事業活動状況 (別紙Ⅱに詳しい数値を示しております)

### (公益事業)

#### (1) 産業保健事業

働く人々の健康づくり・健康管理のため、契約事業場と協力しながら産業医・保健師活動を行っております。ストレスチェック制度の施行や、長時間労働に対する医師の面接指導の法制度化、有所見率の改善に向けた取組の促進などにより、産業医の活動時間が大幅に増大する一方、全国的な産業医有資格者の不足・偏在によって、産業医有資格者の確保が非常に難しくなっておりますが、当財団では産業衛生学会により、産業衛生専門医研修施設認定を受けるとともに、実践経験豊富な専門産業医および労働衛生コンサルタントによるティーチング制度を導入し、より良質のサービス展開のために産業医・産業保健の品質向上活動を続けています。また地元、産業医科大学の全面的なご協力を得ながら意欲ある優秀な産業医をご推薦いただき、企業ニーズへの対応・最新情報の提供などの活動を展開してまいりました。その結果、契約先数は643事業場となっております。

#### (2) 健康情報発信および相談事業

##### ①無料セミナーの実施

健康および労働環境に関するセミナーを通じて、周辺企業および住民の健康

に関する普及啓発活動を行い、広く健診の受診勧奨を致しました。主なものは下記のとおりです。

- |                        |        |           |
|------------------------|--------|-----------|
| 1) 第1回労働安全衛生セミナー       | (北九州市) | 参加人員 58名  |
| 2) 第6回働く人と職場の健康づくりセミナー | (北九州市) | 参加人員 104名 |
| 3) 八幡健診プラザ開設記念講演会      | (北九州市) | 参加人員 370名 |
| 4) ストレスチェック制度導入セミナー    | (福岡市)  | 参加人員 30名  |
| 5) 第13回労働安全衛生セミナー      | (大分市)  | 参加人員 90名  |

## ②健康情報誌の無償配布

「メディック」の後継情報誌として創刊した、「あんしん通信」を当財団の健康情報誌と位置づけており、当年度も年4回、年間20万部を発行致しました。また、年1回の保存版として「博多あんしん通信」及び「大分あんしん通信」をそれぞれ3万部発行しております。今後もより充実した内容で、勤労者や地域の皆様への健康情報の提供を継続し、健康管理への意識の高揚に努めてまいります。

## ③健康等に関する相談対応

病気や障害に起因するさまざまな社会生活上の心配事、患者が抱えている問題、悩み等の問題解決のために、社会福祉の立場から看護師及びソーシャルワーカー他計6名を専門の相談員として配置し、無料で相談に応じています。

## (3) 健診結果等の集計

労働衛生機関として、地域によりよい健康管理サービスの提供を行う為、健康診断結果等を集計分析し、医師・保健師・作業環境測定士・看護師等の専門家が、各種関係団体の研究会・研修会などへ参加して、研究成果を発表しております。また昨年は、当財団として初めての「事業年報」を創刊いたしました。

(主な研究発表は別紙Ⅲの通りです)

## (収益事業)

### (1) 健康診断事業

基幹事業のひとつである健康診断については、受診者総数延べ444,274人と、4年連続で40万人の大台をキープ致しました。

健診種別毎の概要は以下の通りです。

#### ① 一般健診

183,602人の法定健診を実施し、前年対比では101%となっています。

#### ② 協会けんぽ健診

平成19年度より、当財団4施設すべてで実施しています。受診者77,932

人と計画比 112%、前年実績比でも 107%と増加しています。

③ 生活習慣病予防健診

生活習慣に起因する 3 大疾病の発見を目的として、法定健診にさらに項目を追加した健康診断ですが、当年度の受診者は 61,076 人となり、計画比 103%、前年実績比 101%となりました。

④ ドック健診

一泊ドックを含む総合健診で、多くは当財団と健康保険組合が契約して、組合員・配偶者が受診機関を個人選択する健診です。当年度の受診者は 27,158 人で、計画比で 103%、前年実績比でも 106%と増加致しました。今後も多様化するニーズの把握と、お客様の満足度の向上に努めます。

⑤ PET健診

最先端のがん検診の 1 つとして、地域での認知度も向上していますが、当年度の受診者は 4,353 人で、計画比、前年実績比ともに 93%となっております。

平成 16 年の開設以来、累計受診者は延べ 5.6 万人となりましたが、引き続き PET によるがん検診の有効性を啓蒙し、地域社会からの「がん撲滅」に貢献してまいります。

⑥ 付加健診

基本健診に付随するオプション検査ですが、近年特に乳がん・子宮がん等への関心の高まりにより増加傾向にあります。当年度実績は 207,140 件と、計画比、前年実績比ともに 105%となっております。今後も最新の医療情報に基づいたオプション検査の提供に努めます。

⑦ 住民健診（含む特定健診）

地元医師会・官公庁との連携を深めその使命を果たしました。当年度の受診者は 18,466 人となり、計画比 106%、前年実績比 105%となりました。

⑧ 再検査・二次検査

一次健診の事後フォローとして、受診者への的確なご案内を心がけております。受診者にご負担を掛けないように一次検査の精度・判定を的確にする努力を今後も続けます。当年度の受診者は 7,191 人と、計画比 118%、前年実績比 104%となりました。

#### ⑨ 特殊健診

特殊業務に関する法令に基づく健診ですが、企業外労働衛生機関として、必要な健診を産業医・保健師・また労働衛生コンサルタントと連携した確にご支援することは重要な業務のひとつと考えております。当年度の受診者は64,496人と、計画比では103%、前年実績比で104%となりました。

#### ⑩ 外来診療

当年度の受診者は995人と、計画比では100%、前年実績比では91%にとどまりました。

### (2) 環境測定事業

作業環境・煙道排ガス・石綿その他の分析・測定業務に取り組んでおります。作業環境測定については11,541件(計画比130%、前年比124%)、石綿については、1,678件(計画比165%、前年比124%)となりました。合計41,033件の実施件数は計画比111%、前年実績比99%となっております。

また、平成24年度に大阪以西では初めての認定機関となった作業環境測定士登録講習については年間19回・合計220名の講習を実施したほか、26年度から開始した作業主任者技能講習についても年間12回・合計160名の講習を実施しました。

### (3) 病院事業

病院事業は、病院機能評価の認定をベースとして、地域社会に貢献できる事業展開を目指しております。平成16年度に新規取得した病院機能評価認定については26年11月に3回目の更新受審を行い、認定を受領しております。今後も、その評価に値する恒久的な病院運営に努めます。

当年度の入院患者の延べ人員は104,824人(計画比99%、前年実績比99%)、外来患者は9,448人(計画比115%、前年実績比106%)となりました。これからも引き続き地域の皆様に貢献できるよう受入体制の充実、サービスの質向上を目指してまいります。

冒頭に記述致しましたとおり、厳しい経営環境の中、業務全般に亘って概ね計画と乖離することなく、また前年度に対しても遜色なく事業を遂行することができました。

今後とも関係各位の皆様の変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げまして、平成28年度の事業報告とさせていただきます。

## 別紙 I

## 平成28年度 主要設備機器の整備状況

## 北九州健診診療所

## (設備)

- ・ 北九州健診診療所改修・改装工事 1 式 平成 28 年 11 月 増設
- ・ ネットワーク構築工事 他 1 式 平成 28 年 8 月他 増設

## (機器)

- ・ 胸部撮影装置 (BENEO) 用コンソール DR-ID100CL 1 台 平成 28 年 4 月 更新
- ・ X線TVシステム 遠隔操作式X線透視撮影台 FLEXAVISION 1 台 平成 28 年 11 月 更新
- ・ 内視鏡システム LASEREOスコープ 1 台 平成 28 年 11 月 更新
- ・ 近点計 NS-100 1 台 平成 29 年 2 月 更新
- ・ スキャナ Fi-6400 1 台 平成 29 年 3 月 新規

## 北九州PET健診センター

## (機器)

- ・ 自動身長計付体組成計 DC-250 1 台 平成 28 年 5 月 更新
- ・ 超音波画像診断装置 Aplio300 Platinum 1 台 平成 28 年 7 月 更新

## 北九州産業衛生診療所

## (設備)

- ・ ネットワーク構築工事 1 式 平成 28 年 6 月 増設

## (機器)

- ・ ハンディ型血液ガス分析器 GASTAT-navi 1 台 平成 28 年 5 月 更新
- ・ 高性能解析心電計 C330BX 2 台 平成 28 年 5 月 更新
- ・ キャン無散瞳デジタル眼底カメラ CR-2AF 1 台 平成 28 年 8 月 更新
- ・ オージオメーター AA-58 1 台 平成 28 年 10 月 更新
- ・ 自動解析心電計 C330BX 1 台 平成 28 年 11 月 更新
- ・ SYNAPSE 医用画像参照用ビューワ 2 台 平成 28 年 12 月 新規
- ・ 発動発電機 5.5HGJAE/100V 2 台 平成 29 年 1 月 更新
- ・ VDT用近点計 NS-100 1 台 平成 29 年 2 月 更新
- ・ オージオメーター AA-58 2 台 平成 29 年 3 月 更新
- ・ SYNAPSEサーバー及び関連一式 1 台 平成 29 年 3 月 更新
- ・ スキャナ Fi-6400 2 台 平成 29 年 3 月 新規

## 大分労働衛生管理センター

## (設備)

- ・ ネットワーク構築工事 1 式 平成 28 年 11 月 増設

## (機器)

- ・ 複合機 CANON iRADVANCE C3330 1 台 平成 28 年 5 月 更新
- ・ 多機能心電計 C630DX 1 台 平成 28 年 8 月 更新
- ・ 無散瞳眼底カメラ CR-2AF 1 台 平成 28 年 8 月 更新
- ・ 富士ドライレザードイメージャ DRYPIX PLUS 100V 2T BH 1 台 平成 28 年 9 月 更新
- ・ 上部消化管汎用ビデオスコープ GIF-PQ260 1 台 平成 28 年 10 月 更新
- ・ 内視鏡用診察台 EX-SD8 1 台 平成 28 年 10 月 更新
- ・ 聴力検査室 AT-66 1 台 平成 28 年 12 月 更新
- ・ 尿自動分析装置 US-2200 1 台 平成 29 年 1 月 増設
- ・ スキャナ Fi-6400 2 台 平成 29 年 3 月 新規

## 福岡健診診療所

## (設備)

- ・ 読影室・医局・更衣室・待合エリア改修工事 1 式 平成 28 年 6 月 増設
- ・ ネットワーク構築工事 1 式 平成 28 年 6 月 増設

## (機器)

- ・ 富士FPDデジタル乳房装置 AMULET Innovality 1 台 平成 28 年 4 月他 更新
- ・ 無散瞳デジタル眼底カメラ CR-2AF 1 台 平成 28 年 5 月 更新
- ・ 聴力検査器 AA-MIC 1 台 平成 28 年 6 月 更新
- ・ 婦人科検診台 メグジョンEX回転タイプ 1 台 平成 28 年 6 月 更新
- ・ 上部消化管汎用ビデオスコープ GIF-XP290N 1 台 平成 28 年 12 月 更新
- ・ スキャナ Fi-6400 1 台 平成 29 年 3 月 新規

環境測定センター 北九州事業部

(機器)

・ 粉じん計 LD-5R	4台	平成28年	6月	増設
・ 紫外可視分光光度計 EVOLUTION220	1台	平成28年	8月	更新
・ 超音波ビペット洗浄器 AU-175CR	1台	平成28年	9月	新規
・ ハイボリュームエアサンプラー HV-500R	1台	平成29年	1月	更新
・ 超高速液体クロマトグラフ NexeraXR	1台	平成29年	3月	更新

環境測定センター 大分事業部

(機器)

・ 薬品庫 RC-500A	1台	平成28年	5月	増設
・ エアサンプラー SP-311	1台	平成28年	8月	更新
・ ガスマーター GM-26H	1台	平成28年	8月	更新
・ ガスクロマトグラフ Agilent 7890B	1台	平成28年	9月	更新
・ オートサンプラー G5060W	1台	平成28年	9月	更新
・ 液体クロマトグラフ オフライン2D-LCシステム	1台	平成28年	10月	更新

若杉病院

(設備)

・ コンセント増設工事 他	1式	平成28年	8月	増設
---------------	----	-------	----	----

(機器)

・ 多項目自動血球分析装置 XN-450	1台	平成28年	6月	更新
・ 電気メス 吸引スガット VLSURGN	1台	平成28年	9月	新規
・ エアウェイスコープ AWS-S200	1台	平成28年	10月	新規
・ 電動ベット KA-75120A	1台	平成28年	10月	更新
・ 電気スプーケトル SSK-75	1台	平成28年	10月	更新
・ 膀胱用超音波画像診断装置 リリアムα-200	1台	平成29年	1月	更新
・ 医事会計システム ハートウェア	1台	平成29年	2月	更新
・ 湿式ホットプレート装置 PX-350	1台	平成29年	3月	更新
・ 上肢向け温浴療法用装置 HW-110	1台	平成29年	3月	更新
・ 温冷配膳車G3 (48膳)	1台	平成29年	3月	更新

事務センター

(機器)

・ 新受診票印刷用プリンター	1台	平成29年	1月	増設
・ 紙折り機 DF-980	1台	平成29年	2月	更新

財団本部

(設備)

・ 健診ビル空調機設備	1式	平成28年	12月	更新
-------------	----	-------	-----	----

(機器)

・ 健診ビル電話交換機	1台	平成29年	3月	更新
-------------	----	-------	----	----



## 〈事業活動状況〉 (公益事業)

区 分		平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	前年対比	備考
(1)産業保健事業	実施事業場	570	590	643	113%	
(2)健康情報発信	健康情報誌	260,000	260,000	260,000	100%	発行部数

## (収益事業)

区 分		平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	前年対比	備考
健康診断	一 般 健 診	182,536	195,400	183,602	101%	人員
	協会けんぽ(旧政管)健診	72,654	69,700	77,932	107%	//
	生活習慣病健診	60,314	59,500	61,076	101%	//
	ド ッ ク 健 診	25,693	26,390	27,158	106%	//
	P E T 健 診	4,665	4,670	4,353	93%	//
	付加健診(注)	(198,045)	(196,490)	(207,140)	105%	件数
	住民(含む特定)健診	17,599	17,410	18,466	105%	人員
	再検査・二次検査	6,890	6,092	7,191	104%	//
	特 殊 健 診	61,719	62,820	64,496	104%	//
	外 来 診 療 ( 注 )	(1,092)	(1,000)	(995)	91%	//
合 計		432,070	441,982	444,274	103%	(注)延べ受診人員
環境測定	作 業 環 境	9,343	8,850	11,541	124%	件数
	煙 道 ガ ス	402	460	414	103%	//
	石 綿	1,351	1,020	1,678	124%	//
	そ の 他	30,351	26,753	27,400	90%	//
合 計		41,447	37,083	41,033	99%	件数
病院	入 院	106,244	105,485	104,824	99%	延べ人員
	外 来	8,926	8,232	9,448	106%	//

(注): 健康診断合計には、( )内数値(付加健診及び外来診療)を除き、一般健診については有害業務従事者の重複健診、協会けんぽについては付加健診・がん健診ほかの重複受診者を含む延べ人員を表示。

## <事業活動内訳>

### (1)健康診断

区分	科目名	平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	備考
一般健診	定期A	71,538	71,180	72,572	
	定期B	63,242	71,170	62,118	
	定期C	39,409	43,900	39,744	
	雇入時健診	8,347	9,150	9,168	
	小計(一般健診)	182,536	195,400	183,602	
協会けんぽ 旧 健診	一般健診	61,176	58,900	65,040	
	付加健診	1,482	1,430	1,464	
	乳がん	4,018	4,020	4,777	
	子宮がん	5,761	5,120	6,415	
	その他(特定健診等を含む)	0	0	0	
	肝炎ウイルス検査	217	230	236	
小計(協会けんぽ健診)	72,654	69,700	77,932		
生活習慣病健診	共済組合	7,880	8,030	7,856	
	指定健診	46,933	46,200	47,760	
	ヘルスチェックママ	5,501	5,270	5,460	
	小計(生活習慣病健診)	60,314	59,500	61,076	
ドック健診	日帰り人間ドック	23,228	23,600	24,746	
	日帰り人間ドック(配偶者)	1,682	2,100	1,642	
	一泊ドック	783	690	770	
	小計(ドック健診)	25,693	26,390	27,158	
PET健診	PET健診	4,665	4,670	4,353	
	小計(PET健診)	4,665	4,670	4,353	
付加検査	付加検査(オプション)	198,045	196,490	207,140	
	小計(付加検査)	198,045	196,490	207,140	
特定健診	住民(含む特定)健	17,599	17,410	18,466	
	小計(特定健診)	17,599	17,410	18,466	
再検・二次検査	再検査	5,770	5,020	6,139	
	胃・十二指腸	61	70	53	
	大腸検査	2	2	2	
	腎機能	215	270	225	
	肝機能	152	150	146	
	耐糖検査	286	290	276	
	CT検査	21	40	13	
	その他二次検査	383	250	337	
	小計(再検・二次検査)	6,890	6,092	7,191	
特殊健診	じん肺	8,234	9,620	8,092	
	歯牙	1,060	880	929	
	鉛	846	1,500	884	
	有機溶剤	12,442	11,670	12,824	
	コールタール	1,474	1,560	1,432	
	紫赤外線	3,674	4,280	3,788	
	騒音	9,894	10,220	10,516	
	振動	1,958	2,500	2,251	
	VDT	4,762	4,040	4,242	
	石綿	2,498	3,560	2,364	
	その他特殊	14,579	12,670	16,695	
	特殊二次	88	80	85	
	管理手帳	210	240	394	
	小計(特殊健診)	61,719	62,820	64,496	
外来	外来	1,092	1,000	995	
	小計(外来)	1,092	1,000	995	

## (2)環境測定

科 目		平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	備考
作業環境	粉 じ ん	1,617	1,810	1,644	
	特定化学物質	3,072	2,380	3,576	
	金 属	379	370	457	
	有機溶剤	2,742	2,670	3,652	
	騒 音	711	710	724	
	照 度	2	10	3	
	事務所管理	14	20	43	
	局所排気定期点検	422	380	808	
	作業環境診断	0	10	5	
	そ の 他	384	490	629	
小 計	9,343	8,850	11,541		
煙道排ガス	煤 じ ん	150	170	139	
	硫黄酸化物	79	90	63	
	窒素酸化物	146	140	150	
	そ の 他	27	60	62	
	小 計	402	460	414	
その他	排 水	504	440	483	
	飲料水	180	150	119	
	産業廃棄物	3	3	5	
	そ の 他	3,346	3,770	2,800	
	(特検)鉛	1,668	1,390	394	
	(特検)有機溶剤	24,650	21,000	23,599	
	石 綿	1,351	1,020	1,678	
小 計	31,702	27,773	29,078		
合 計	41,447	37,083	41,033		

## (3)病院

項 目	平成27年度実績	平成28年度計画	平成28年度実績	備考
入 院	106,244	105,485	104,824	
外 来	8,926	8,232	9,448	
合 計	115,170	113,717	114,272	

## 平成28年度 研究発表 概要

## 健診部門(研究発表)

- (1) 日時 平成28年4月2日  
場所 沖縄県那覇市  
講演会 第13回沖縄県民の健康公開講座(招待講演)  
発表題名 更年期女性の悩みについて  
発表者 北九州健診診療所 医師 石 明寛
- (2) 日時 平成28年5月24日～27日  
場所 福島 福島県文化センター  
講演会 第89回日本産業衛生学会  
発表題名 わが国の働く世代におけるHIV検査実施の現状と在り方  
発表者 北九州産業衛生診療所 医師 石丸知宏(他1名)
- (3) 日時 平成28年6月11日  
場所 かごしま県民交流センター  
講演会 第55回日本消化器がん検診学会総会  
発表題名 「PET検診の現状について」  
発表者 北九州健診診療所 PET画像診断部 センター長 古賀 博文
- (4) 日時 平成28年6月19日  
場所 大阪  
講演会 第57回日本歯科放射線学会爽快  
発表題名 頸部郭清術後の口腔癌患者における頸部筋肉への18F-FDG集積  
発表者 北九州健診診療所 PET画像診断部 センター長 古賀 博文  
九州歯科大学付属病院 鬼頭 慎司
- (5) 日時 平成28年7月18日  
場所 北海道然別湖ホテル  
講演会 日本サプリメント学会 第2回Summer Seminar  
発表題名 更年期障害と自律神経バランス  
発表者 北九州健診診療所 医師 石 明寛(他2名)
- (6) 日時 平成28年9月8日～10日  
場所 京都テルサ  
講演会 第26回 日本産業衛生学会 全国協議会  
発表題名 一般健康診断項目の優先度における産業医の実態調査  
発表者 大分労働衛生管理センター 医師 永安 裕次郎
- (7) 日時 平成28年9月16日  
場所 Tokyo, Japan  
講演会 the 48th Conference of the Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health (APACPH)  
発表題名 Nurses' willingness to care for patients infected with HIV or Hepatitis B / C in Vietnam  
発表者 北九州産業衛生診療所 医師 石丸知宏(他6名)
- (8) 日時 平成28年10月1日  
場所 産業医科大学ラマツイーニホール  
講演会 第34回産業医科大学学会  
発表題名 職業性ストレスによる自律神経バランスの影響について  
発表者 北九州健診診療所 医師 石 明寛(他5名)
- (9) 日時 平成28年11月3日  
場所 名古屋  
講演会 第56回日本核医学会学術総会  
発表題名 口腔癌患者における頸部郭清後の頸部筋肉への18F-FDG集積  
発表者 北九州健診診療所 PET画像診断部 センター長 古賀 博文  
九州歯科大学付属病院 鬼頭 慎司

- (10) 日時 平成28年11月5日  
 場所 別府国際コンベンションセンター  
 講演会 第11回九州放射線医療技術学術大会  
 発表題名 核医学施設の管理区域内での汚染状況と対策効果について  
 発表者 北九州健診診療所 PET画像診断部 診療放射線技師 前田 裕幸
- (11) 日時 平成28年11月5日  
 場所 京都市 ウェスティン都ホテル京都  
 講演会 第31回日本女性医学会  
 発表題名 植物由来フラボノイドと更年期障害について  
 発表者 北九州健診診療所 医師 石 明寛(他5名)
- (12) 日時 平成28年12月10日  
 場所 福岡  
 講演会 日本歯科放射線学会 第36回関西・九州合同地方会  
 発表題名 口腔癌診断における18F-FDG-PET-CTの有用性と限界について—数症例の画像供覧をもとに  
 発表者 北九州健診診療所 PET画像診断部 センター長 古賀 博文  
 九州歯科大学付属病院 鬼頭 慎司

#### 健診部門(論文)

- (1) 刊行物名 雑誌:更年期と加齢のヘルスケア (第15巻第2号)  
 発表題名 更年期と自律神経バランス  
 執筆者 北九州健診診療所 医師 石 明寛(他3名)
- (2) 刊行物名 日レ医誌(JJSLSM)第37巻第1号(2016),98~105  
 発表題名 不妊症におけるLLLITの作用機序  
 執筆者 大分労働衛生管理センター 医師 宮川 勇生  
 (共著) (他3名)
- (3) 刊行物名 Med Oral Patol Oral Cir Bucal 2016; 21: e341-e348.  
 発表題名 Alterations in 18F-FDG accumulation into neck-related muscles  
 after neck dissection for patients with oral cancers.  
 執筆者 北九州健診診療所 PET画像診断部 センター長 古賀 博文  
 (共著) 九州歯科大学付属病院 鬼頭 慎司

## 環境部門

- (1) 日 時 平成28年7月7日～8日  
場 所 ホテル龍登園  
学会・研究会 平成28年度日本作業環境測定協会九州支部技術研修会  
発表題名 気中RCF濃度測定における分散染色法の検討について  
発表者 環境測定センター 北九州事業部 作業環境測定士 駒井 秀明
- (2) 日 時 平成28年7月7日～8日  
場 所 ホテル龍登園  
学会・研究会 平成28年度日本作業環境測定協会九州支部技術研修会  
発表題名 病院内の内視鏡室等における使用化学物質のリスク評価事例について  
発表者 環境測定センター 北九州事業部 作業環境測定士 谷口 満美
- (3) 日 時 平成28年7月7日～8日  
場 所 ホテル龍登園  
学会・研究会 平成28年度日本作業環境測定協会九州支部技術研修会  
発表題名 リフラクトリーセラミックファイバー(RCF)の取り扱い作業場における気中  
RCF濃度測定及び計数分析について  
発表者 環境測定センター 大分事業部 作業環境測定士 長田 良男
- (4) 日 時 平成28年7月7日～8日  
場 所 ホテル龍登園  
学会・研究会 平成28年度日本作業環境測定協会九州支部技術研修会  
発表題名 FRP船積層作業者のスチレンばく露量低減のための取り組みについて  
発表者 環境測定センター 大分事業部 作業環境測定士 山村 悠
- (5) 日 時 平成28年11月16日～18日  
場 所 海峡メッセ下関  
学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
発表題名 気中RCF濃度測定における分散染色法の検討について  
発表者 環境測定センター 北九州事業部 境測定士 駒井 秀明
- (6) 日 時 平成28年11月16日～18日  
場 所 海峡メッセ下関  
学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
発表題名 超硬合金の研削作業場におけるコバルト及びその無機化合物の作業環  
境の現状と改善対策について  
発表者 環境測定センター 北九州事業部 作業環境測定士 秋野 健一
- (7) 日 時 平成28年11月16日～18日  
場 所 海峡メッセ下関  
学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
発表題名 病院内における使用化学物質の定期的及び定量的リスク評価事例  
発表者 環境測定センター 北九州事業部 作業環境測定士 室 優子
- (8) 日 時 平成28年11月16日～18日  
場 所 海峡メッセ下関  
学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
発表題名 病院内の内視鏡室等における使用化学物質のリスク評価事例について  
発表者 環境測定センター 北九州事業部 作業環境測定士 谷口 満美
- (9) 日 時 平成28年11月16日～18日  
場 所 海峡メッセ下関  
学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
発表題名 造船業における溶接ヒュームのリスクアセスメント評価事例  
発表者 環境測定センター 北九州事業部 作業環境測定士 別府 美幸
- (10) 日 時 平成28年11月16日～18日  
場 所 海峡メッセ下関  
学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
発表題名 X線回折分析法を用いたリフラクトリーセラミックファイバー等の非  
晶質の人造鉱物繊維の定性分析について  
発表者 環境測定センター 大分事業部 作業環境測定士 河野 光雄

- (11) 日 時 平成28年11月16日～18日  
 場 所 海峡メッセ下関  
 学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
 発表題名 リフラクトリーセラミックファイバー取り扱い作業場における気中RCF濃度の定性・定量分析の問題点について  
 発表者 環境測定センター 大分事業部 作業環境測定士 諫山 英治
- (12) 日 時 平成28年11月16日～18日  
 場 所 海峡メッセ下関  
 学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
 発表題名 調合場の塗料に含有される有機溶剤の化学物質のリスク評価について  
 発表者 環境測定センター 大分事業部 作業環境測定士 長田 良明
- (13) 日 時 平成28年11月16日～18日  
 場 所 海峡メッセ下関  
 学会・研究会 第37回日本作業環境測定研究発表会・第56回日本労働衛生工学会  
 発表題名 FRP船積層作業者のスチレンばく露低減のための取り組みについて  
 発表者 環境測定センター 大分事業部 作業環境測定士 高山 英頼

#### 病院部門

- (1) 日 時 平成28年11月10日～平成28年11月11日  
 場 所 鳥取県/米子コンベンションセンター・米子市文化ホール  
 学会・研究会 第47回日本看護学会-慢性期看護-学術集会  
 発表題名 中途障害者のADL向上に自己効力感が与える影響  
 発表者 若杉病院 看護師 松本さくら・高崎知子
- (2) 日 時 平成28年12月10日  
 場 所 福岡県/ナースプラザ福岡  
 学会・研究会 第16回福岡県看護学会  
 発表題名 NST活動に対する看護師の知識向上にむけて～栄養管理の重要性を再認識するために～  
 発表者 若杉病院 看護師 田中 里美
- (3) 日 時 平成29年3月18日～平成29年3月19日  
 場 所 パシフィコ横浜  
 学会・研究会 第4回慢性期リハビリテーション学会  
 発表題名 脳幹出血による慢性期摂食嚥下障害に対し舌摂食補助床(PAP)導入し改善した一例  
 発表者 若杉病院 言語聴覚士 中野 真奈美